

● 2014.02.21 臺灣大學文學院日本研究中心・日本語文學研究所暨名古屋大學大學院文學研究科「亞洲中的日本文化」研究中心研究生聯合發表會

■ 發表(一)語言學

◆ 評論人：林慧君(臺灣大學日文系教授)

- 發表人：賴建樺(臺灣大學日文系碩士班)
- 講題：「連体修飾節における『夕』形『テイル』形について」

- 發表人：何欣俞(臺灣大學日文系碩士班)

- 講題：「日本語と台湾客家語における擬態語の対照研究 — 「人の動き」を中心に—」

■ 發表(二)歴史思想

◆ 評論人：池内敏(名古屋大學文學研究科教授)

- 發表人：木土博成(京都大学文学研究科院生)
- 講題：「附庸」か「異国」か—明清交替時の琉球をめぐる責任の所在—

◆ 評論人：徐興慶(臺灣大學日本研究中心主任)

- 發表人：村瀬貴則(名古屋大學文學研究科院生)
- 講題：「日本中世寺院の科刑小考—西大寺律家を中心に—」

- 發表人：大山僚介(名古屋大學文學研究科院生)

- 講題：「日本の1930年代初頭における飛行場建設と航空思想—富山飛行場建設過程を事例に—」

■ 發表(三)文學與媒體

◆ 評論人：洪瑟君(臺灣大學日文系助理教授)

- 發表人：張ユリ(名古屋大學文學研究科院生)
- 講題：「雑誌『モダン日本』における戦時下体制—『モダン日本』朝鮮版と銃後特集をめぐって—」

- 發表人：張政傑(名古屋大學文學研究科院生)

- 講題：「1968年の可能性—村上龍『69 (sixty nine)』にけるフェスティバルの抵抗精神—」

■ 發表(四)近代文學(明治期)

- ◆ 評論人：范淑文(臺灣大學日文系教授)
 - 発表人：岡英里奈(名古屋大學文學研究科院生)
 - 講 題：「島崎藤村における inter-course ととしての〈交通〉—昭和 10 年代「近代批判」への応答として—」

- ◆ 評論人：坪井秀人(名古屋大學「亞洲中的日本文化」研究中心中心長)
 - 発表人：張文聰(臺灣大學人文社會高等研究院專任助理)
 - 講 題：「一葉作品における男性像—「大つごもり」と「たけくらべ」を中心に」

■ 発表(五)近代文學(戦後期)

- ◆ 評論人：陳明姿(臺灣大學日文系主任)
 - 発表人：李承俊(名古屋大學文學研究科院生)
 - 講 題：「学童疎開実施における言説分析—「櫻井駅の別れ」と「七生報国」—」

- ◆ 評論人：坪井秀人(名古屋大學「亞洲中的日本文化」研究中心中心長)
 - 発表人：林姿瑩(臺灣大學日文系碩士)
 - 講 題：「『野火』における戦争批判の意味」

 - 発表人：楊妮潔(臺灣大學日文系碩士班)
 - 講 題：「吉川英治『三国志』とその底本の比較研究」